

大綱 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況	反映区分
1	4月22日	市政モニター	観光推進室	三陸地区の観光資源を活用した観光客の誘客について	三陸町の観光資源（綾里富士、今出山、綾里川ダム、みちのく潮風トレイル・三陸鉄道）をPRし、サイクリング客や登山客を呼ぶ仕掛けづくりをしてほしい。	<p>本市には、四季折々の花々をはじめ、三陸大王杉やど根性ポプラなど貴重でストーリー性のある樹木など、自然にはぐくまれた観光資源が多数あります。</p> <p>みちのく潮風トレイルが令和元年に全線開通し、旧甫嶺小学校校舎を活用した交流・宿泊施設が令和2年9月に完成予定であり、三陸BMXスタジアムやスキューバダイビングなどの地元体験プログラムの提供とあわせて、三陸地区の自然をいかした滞在型観光の仕組みが整いつつある状況となっております。</p> <p>令和元年6月には、みちのく潮風トレイルの全線開通と三陸鉄道リアス線全線運行を記念した、ど根性ポプラ広場から恋し浜駅までの歩くイベントを開催するなど、利用者の増加に向けた取組を展開しております。このほか、地域の自主的な取組においては、三陸町越喜来の方々がトレイルの休憩所等として設置した施設「潮目」を通して、地域と利用者の交流が生まれてきているところでもあります。</p> <p>また、本市の観光の魅力を凝縮した新たな観光ガイドブックを活用し、三陸地区の豊かな自然や体験観光のPRを行い、サイクリング客や登山客を含む観光客の誘客に努めてまいりたいと考えております。</p>	C
2	4月22日	市政モニター	観光推進室 農林課	越喜来泊地区における椿ロードの整備について	越喜来泊地区に自生するヤブツバキ周辺に椿ロードを作り、観光スポットにできないか。	<p>三陸地区への観光客誘致につきましては、当面、既存の観光スポットを有効に活用しながら、新たに整備される交流・宿泊施設を拠点とした体験観光などを連動させた誘客を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>ご提案いただいた越喜来泊地区における椿ロードの整備については、ある程度の椿の本数が必要であり、そのためには土地所有者や地域等の協力をいただく必要があると考えております。</p> <p>越喜来泊地区におかれましては、地域に自生する椿の調査や周辺環境整備など地域活動に積極的に取り組まれているものと認識しております。</p> <p>そういった中で、越喜来泊地区に自生するヤブツバキ周辺の土地所有者から椿の植樹希望があった場合は、対応について検討してまいりたいと考えております。</p>	C
3	4月22日	市政モニター	観光推進室	首崎周辺に自生するなでしこを活用した観光振興について	首崎周辺になでしこが自生していることから、「なでしこの里」として観光スポットとし、なでしこの名前にゆかりのある団体等に来てもらえる場所にしてはどうか。	<p>本市では、春は県内で最も早く開花を迎える桜、夏は五葉山等のツツジやシャクナゲ、秋には大窪山の紅葉、冬は市の花であるツバキなど四季折々の花や植物を楽しむことができます。また、首崎周辺に自生するなでしこも美しい景観の一つとなっております。</p> <p>これらの花や植物は、本市の魅力を伝える大切な地域資源であり、各種イベントをはじめ、ホームページやSNSなどの各種媒体を通じて、広く周知を図ってまいります。</p> <p>ご提案の首崎周辺を「なでしこの里」として活用することについては、辿り着くまでの林道の整備や駐車場の確保、その後続く険しい山道など、多くの観光客を呼び込むコンテンツとして位置付けるには課題も多く、今後、整備の在り方を含め実現の可能性について検討してまいります。</p>	C